

# 1 集客創造

## 【集客施策イメージ(案)】

### ●地元食材を使った高級レストラン

静岡の魅力を味覚で味わえる高級感のあるレストランを設置。地元食材をふんだんに使ったメニューを提供する。

#### 【展開イメージ】



和モダンテイストの高級レストラン

### ●家康公お手植えみかんを楽しむテラス

家康公のお手植えみかんと、それを使った商品などを気軽に味わうことができるテラス空間を整備。家康公お手植えの特別感を演出する。

#### 【展開イメージ】



オープンテラスとすることで、みかんの樹など、植栽も楽しめる

### ●静岡の今・昔を学ぶ学問所

かつての学問所、寺小屋などをイメージさせる空間を整備。静岡の歴史や文化など、静岡について学ぶ様々な講座を開講する。

#### 【展開イメージ】



学問所をイメージした和テイストの空間で静岡について学ぶ

### ●大名屋敷を再現した舞台

大名屋敷を再現した空間を整備。一部を舞台としても活用できるように工夫することで、建築とともに、かつてそこにあった人々の暮らしや出来事など、歴史を身近に感じてもらう。

#### 【展開イメージ】



大名屋敷を舞台に時代劇風の芝居を実施

### ●江戸や静岡らしさを感じる高級なお手洗

静岡市における新たな名所となるような、華やかで先進的な江戸テイストのお手洗いを整備。静岡の伝統工芸、技能を取り入れるなど、オリジナリティを追究する。

#### 【展開イメージ】



伝統工芸ノウハウを取り入れた器具や什器を展開

### ●静岡茶の高級感に触れる茶室

静岡を代表する産品である「お茶」を思う存分楽しめる茶室を設置。静岡茶をモチーフとした高級な茶室で、来場者をおもてなしする。

#### 【展開イメージ】



高級な雰囲気茶室とすることで、静岡茶=高級というブランドイメージを強化

# 2 回遊促進

## 【回遊施策イメージ(案)】

### ●市内歴史観光・インフォメーションコーナー

来場者が興味に応じて、見学したい施設や拠点の情報を入手できるインフォメーション。有人対応による案内の他、デジタルサイネージを使った無人対応もあり、運営方針に応じて展開方法を検討。

#### 【展開イメージ】



有人対応カウンター

デジタルサイネージによる周辺情報の提供(無人対応)

### ●市民と観光客の交流の場の整備

地元の歴史愛好家が気軽に集まれるサロン、地元商店や伝統技能者が容易に実演や販売できる場を整備。人を通して静岡の魅力を感じてもらい、市内回遊の動機を高めます。

#### 【展開イメージ】



歴史サロン

実演・販売が可能な屋台

### ●市民ガイドの育成

市内の歴史文化の魅力を伝える市民ガイドを育成。来場者のまち歩き、駿府城めぐりなどをサポート。

#### 【展開イメージ】



### ●まち歩き支援ツールの制作

まち歩き用の手軽なマップやスマホ用アプリケーションなど、まち歩きの際にあると便利な支援ツールを制作。

#### 【展開イメージ】



動画と位置情報を活用した案内アプリ

AR技術で今の風景に歴史情報が重なる

### ●ビジュアルサインの整備

街なかや名所旧跡、関連施設などのサテライトに統一感のあるビジュアルによるサインを整備。

#### 【展開イメージ】



江戸時代の風情が感じられる統一サイン

施設外での歴史観光案内看板